

2026年3月6日

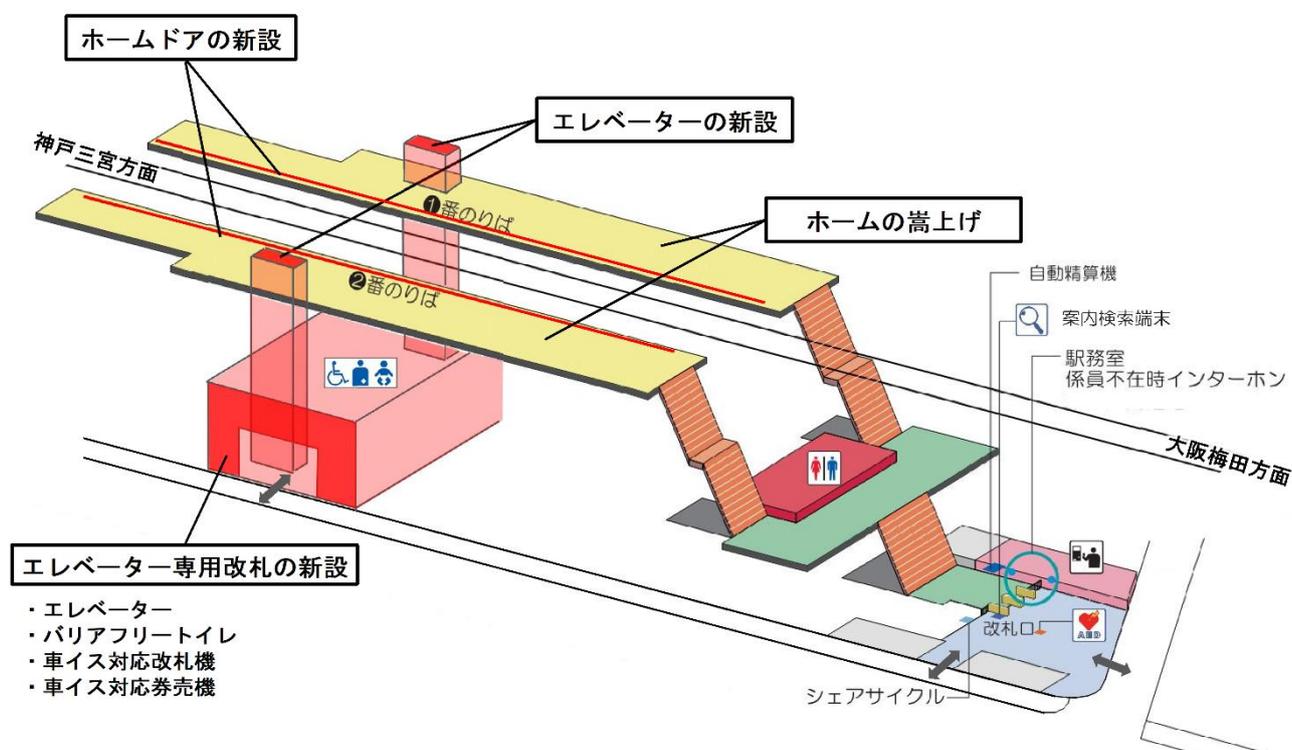


住吉駅が「安全・便利で快適な駅」に生まれ変わります ～エレベーター・ホームドアを3月29日（日）から供用開始～ これにより、本線・阪神なんば線・神戸高速線全駅の段差解消が完了

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：久須勇介）では、兵庫県、神戸市から補助金を受け整備を進めてきた住吉駅（所在地：神戸市東灘区住吉宮町5丁目1-1）の段差解消工事が完了し、3月29日（日）始発からエレベーターの供用を開始します。エレベーターは、従来の改札の神戸三宮方に新たに設けたエレベーター専用改札からご利用いただけます。

また、1、2番のりばに整備を進めてきたホームドアも同日から供用を開始します。

住吉駅の段差解消により、本線、阪神なんば線及び神戸高速線全駅の段差解消（エレベーター又はスロープの整備）が完了します。また、ご利用時の更なる安全性向上を図るため、引き続き「鉄道駅バリアフリー料金制度」を活用し、当社線各駅へのホームドアの整備を進めてまいります。



エレベーター専用改札は終日係員が不在となりますので、係員の介助が必要な場合など、ご利用のお客様はインターホンで係員をお呼び出し下さい。

阪神グループは、「“たいせつ”がギュッと。」のブランドスローガンの下、これからも一人ひとりのお客様の“たいせつ”と向き合い、グループ一丸となって阪神らしいブランド体験を提供し続けることで、その信頼と期待に応えてまいります。



以 上